

平成24年2月

豊能町地域公共交通会議からのお知らせ

豊能町地域公共交通社会実験運行 中間評価について

巡回バスの見直しに伴う豊能町地域公共交通社会実験については、地域公共交通会議分科会において評価検証を行うこととなっていますが、分科会より平成23年7月～12月の運行実績に基づく中間評価について報告がありましたのでお知らせします。

○内容…平成23年7月～12月の利用実績に基づく実績の分析

※中間評価の取り扱いについて

当初、中間評価に基づき、分科会において社会実験の方向性の検討等を行う予定でしたが、これに先立ち2月1日から社会実験の変更を実施（平成23年第3回地域公共交通会議で決定）し、2月1日から実績に基づいて評価を行うこととなったため、この中間評価は最終評価時の参考データとして使用します。

豊能町地域公共交通会議事務局（企画政策課内）

TEL072-739-3415

FAX072-739-1980

Email kikaku@town.toyono.osaka.jp

○豊能町地域公共交通社会実験中間評価について

平成 24 年 1 月

豊能町地域公共交通会議分科会

1. 評価概要

- (1) 期間…平成23年7月1日から12月28日まで(平成23年12月29日～31日は運休期間)
- (2) 評価方法…運行事業者の報告に基づく実績の分析

2. 豊能町東西バス

(1) 乗車人員

	総計	豊能営業所⇒ときわ台駅			ときわ台駅⇒豊能営業所		
		計	平日	休日	計	平日	休日
乗車人員	9,830	4,972	3,961	1,011	4,858	3,964	894
森町降車	1,837	731	625	106	1,106	892	214
森町乗車	1,165	836	690	146	329	257	72
森町利用者	3,002	1,567	1,315	252	1,435	1,149	286

利用者計は 9,830 人で、豊能営業所発便は 4,972 人、ときわ台駅発便は 4,858 人となっている。
 なお、運行便数は平日片道 976 便・往復 1,952 便、休日片道 295 便・往復 590 便、であり、総運行本数は片道 1,271 便、往復 2,542 便である。

(2) 1日平均・1便平均/運行便数

	1日平均	1便あたり
乗車人員	54.31	3.87
森町降車	10.15	0.72
森町乗車	6.44	0.46
森町利用者	16.59	1.18

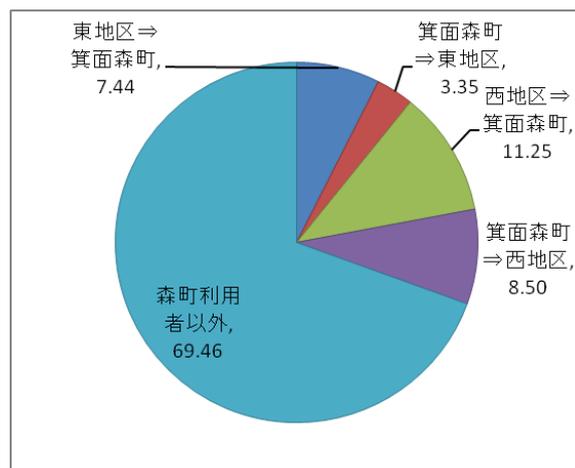
1日あたりの乗車人数は 54.31 人となっており、1便あたりの乗車人数は 3.87 人となっている。

《内訳》

	豊能営業所発						ときわ台駅発					
	月計		平日		休日		月計		平日		休日	
	1日平均	1便あたり	1日平均	1便あたり	1日平均	1便あたり	1日平均	1便あたり	1日平均	1便あたり	1日平均	1便あたり
乗車人員	27.47	3.91	32.47	4.06	17.14	3.43	26.84	3.82	32.49	4.06	15.15	3.03
森町降車	4.04	0.58	5.12	0.64	1.80	0.36	6.11	0.87	7.31	0.91	3.63	0.73
森町乗車	4.62	0.66	5.66	0.71	2.47	0.49	1.82	0.26	2.11	0.26	1.22	0.24
森町利用者	8.66	1.23	10.78	1.35	4.27	0.85	7.93	1.13	9.42	1.18	4.85	0.97

(3) 利用者構成

	乗車 人数	割合 (%)	1日 平均	1便 あたり
東地区⇒箕面森町	731	7.44	4.04	0.58
箕面森町⇒東地区	329	3.35	1.82	0.26
西地区⇒箕面森町	1,106	11.25	6.11	0.87
箕面森町⇒西地区	836	8.50	4.62	0.66
森町利用者以外	6,828	69.46	37.74	2.72

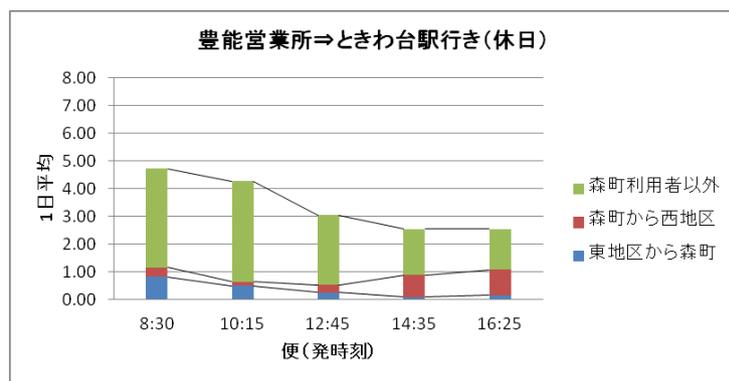
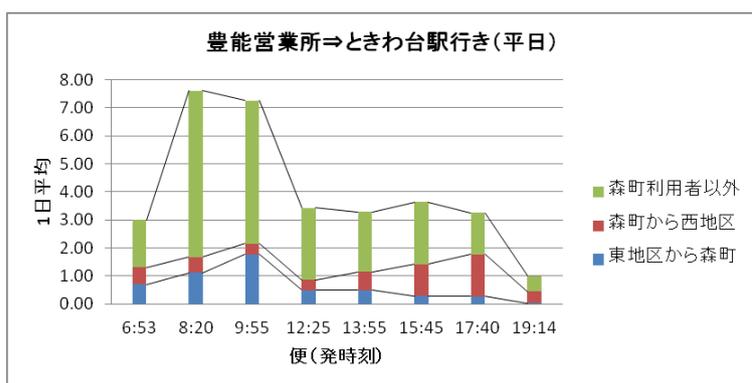


箕面森町利用者は 3,002 人で全体の 30.54%となっている。最も多いのは西地区⇒箕面森町で 1 日平均 6.11 人の利用があり、最も少ないのは箕面森町⇒東地区で 1 日平均 1.82 人となっている。利用傾向としては東地区よりも西地区の利用が多い。また、両地区で町外へ向かう利用が町外からの利用を上回っている。1 便あたりはいずれの利用も 1 人未満となっている。

森町利用以外（東西間、東地区内、西地区内の利用の合計）は 6,828 人となっており、利用者全体の 69.46%は町内での利用となっている。

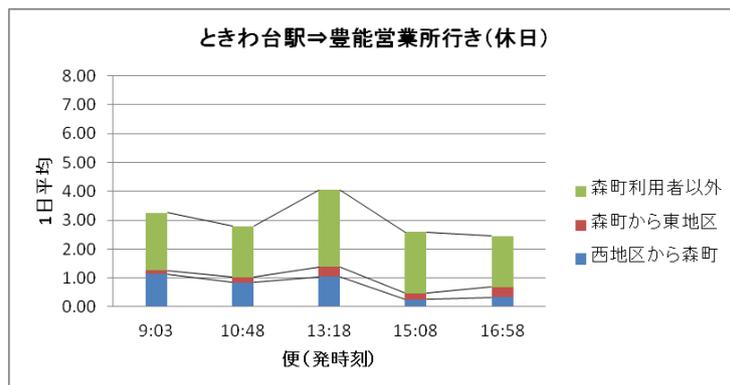
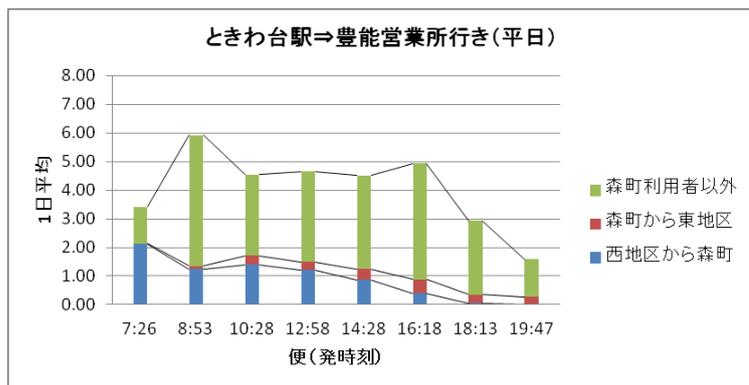
(4) 便別利用状況

《豊能営業所発便》



平日は午前（8 時以降）の利用が多く、初発便と最終便の利用が少ない。森町利用は 9:55 発の便が最も多い。休日も同様に午前の利用が多く、午後の利用が少ない。

《ときわ台駅発便》



平日は8時台、次いで16時台の利用が多く、10時台～14時台の利用はほぼ同じとなっている。また、最終便の利用が最も少なくなっている。森町利用は初発便が最も多い。休日は13:18発の便が最も多く、その他はほぼ同じとなっている。

(5) 収支状況

収入合計は1,151,219円であり、収支率(暫定)は12.49%となっている。

3. 東地区デマンドタクシー

(1) 利用状況

		総計			余野行き		余野発		登録者数
		川尻・高山線	牧・寺田・切畑線	計	月計		月計		
					川尻・高山線	牧・寺田・切畑線	川尻・高山線	牧・寺田・切畑線	
H23.7	運行使数	2	3	5	0	2	2	1	54
	利用者数	4	3	7	0	2	4	1	
H23.8	運行使数	6	2	8	2	1	4	1	55
	利用者数	22	2	24	10	1	12	1	
H23.9	運行使数	5	2	7	2	1	3	1	55
	利用者数	6	2	8	2	1	4	1	
H23.10	運行使数	1	1	2	0	1	1	0	55
	利用者数	2	1	3	0	1	2	0	
H23.11	運行使数	0	0	0	0	0	0	0	55
	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	
H23.12	運行使数	0	1	1	0	1	0	0	55
	利用者数	0	1	1	0	1	0	0	
累積	運行使数	14	9	23	4	6	10	3	55
	利用者数	34	9	43	12	6	22	3	
	1便あたり	2.43	1.00	1.87	3.00	1.00	2.20	1.00	

運行使数の計は23便、利用者数の計は43人となっている。川尻・高山線の利用が多いが、8月に団体での利用があったことが影響している。1便あたりの利用者は1.87人となっている。団体利用を除き、利用区間は、余野一北ノ谷(川尻)、余野一寺田のみとなっている。

(2) 収支状況

収入は 9,000 円となっており、収支率は 21.6%となっている。

4. 中間評価と今後の評価における留意点

(1) 東西バス

東西バスの暫定収支率は 12.49%となっており、30%未満であることから、仮に現時点で 1 次評価を行った場合は「廃止」に仕分けされる。

※実際の評価は平成 24 年 2 月 1 日から、ときわ台地区内走行や減便を実施するため、2 月 1 日以降の実績に基づいて行うこととしている。

又、現時点での森町利用者以外は全体の 7 割となっているが、東西間利用者の状況や路線バス競合区間での利用はどうなっているか等を調査する必要がある。

(2) 東地区デマンドタクシー

デマンドタクシーの 1 便あたりの人数は 1.87 人と、2 人未満であることから、仮に現時点で 1 次評価を行った場合は「廃止・見直し」に仕分けされる。

ただし、2 月 1 日より乗合率の向上を目指して、登録者以外も登録者に同乗する場合は利用可能となること、阪急バス路線再編により東能勢線の一部区間減便となったことにより、状況が変化する可能性がある。